

勤務先 香芝市立旭ヶ丘小学校

所属 3年生担任

お名前 O. A さん

出身 大阪樟蔭女子大学

(平成24年人間科学部児童学科卒業)

## 小学校の概要

校訓	明朗	誠実	友情
	あかるく	さわやかに	ひとりひとりを たいせつに

～よく聴き、よく考え、自ら活動する子どもの育成～



住 所：奈良県香芝市旭ヶ丘三丁目1番地の3

児童数：1年生 179名 2年生 211名

3年生 213名 4年生 209名

5年生 237名 6年生 226名

特別支援 28名 合計 1,303名

※香芝市教育委員会、平成24年度  
学校要覧より転載。

## 仕事の内容

## ◇どんな仕事

私は、小学3年生36人の担任をしています。あかるく「明朗」、さわやかに「誠実」、ひとり一人を大切に「友情」という校訓を基に、教育目標である「よく聴き、よく考え、自ら行動できる子どもの育成」に向けて、日々取り組んでいます。1日の中で授業時間が大半を占めるので、まずは授業の時間を大切にしています。国語、算数、理科、社会、体育だけでなく、学年によっては、図工や音楽なども指導しなくてはなりません。指導書を参考にし、学年の先生方に丁寧に指導していただいて、教材研究に取り組んでいます。子どもとの関わりだけでなく、保護者、教師間での連携を密にとって、子どもたちの成長のために日々努力しています。

## ◇仕事の流れ（代表的な一日の動き）

- 8：00～ 順次登校、各自身支度、  
日直（教室前挨拶運動）
- 8：30～ 月・水・金（朝学習）火・木（朝読書）
- 8：50～ 1時間目開始
- 12：20～ 給食
- 15：45～ 児童下校



## 仕事のやりがい（嬉しかったこと、つらかったこと）

子ども達の「わかった!」「おもしろい!」という言葉が聞くことができたときに、やりがいを感じます。私は、理科の授業で、研究授業をさせていただきました。1時間の授業のために、何日間も学校で話し合い授業を作っていました。とても大変だったのですが、当日の子ども達のいきいきとした表情をみたり、おもしろい!という声を聴いたりすると、やってよかったなあと思いました。これからも、たくさんのことを学び、子ども達にかえしていきたいです。



## 仕事上の成功談や失敗談

子ども同士のトラブルは日常茶飯事です。その時、その場所で子ども達の話じっくり聞くことが大切だと思います。解決できずにお家に帰してしまい、保護者の方が驚かれ、大きなトラブルになったことがあります。その時は、主任の先生をはじめとし、学年の先生に相談し、アドバイスをいただいて解決しました。失敗してしまうこともたくさんありましたが、そこから学ぶことも多かったので、経験をこれからは活かしていきたいです。

## この勤め先を選んだ理由

私は、子ども達の夢を応援したいと思い教師を志望しました。実際自分が子どもの頃に、教えるのが上手だねと言われたことで自信を持つことができました。子どもに自信をつけてあげることで夢のあとおしができるのではないかと、私もそんな先生になりたいと思ったのがきっかけです。また、奈良県を選んだ理由は、お世話になった先生に、感謝の気持ち、恩返し of の気持ちからで、次は、私が奈良県の子ども達にかえしていきたいと思います。

## この仕事に必要なもの（スキル、能力など）

わからないことは何でも聞くことが大切だと思います。自分勝手に行動してしまったことで、学校全体に迷惑がかかることもあるからです。私は、一年目にできなかったのですが、どんどん挑戦することも大切だなと思います。わからなくても、聞けば教えて下さるので、どんどん自ら進んで行くことを、私も頑張っていきたいと思います。また、研究授業をしたり、研修に積極的に行くことも大切です。ここで学ぶことは大きいので成長できると思います。



## 今後の目標

1年目は、見通しが持てず、失敗することが多かったため、見通しを持って行動していきたいです。一人ひとりにとって教室が一番過ごしやすい場所だと思えるように、落ち着いたあるあたたかいクラスを作りたいと思います。

## 就職活動へのアドバイス

私は、採用試験に向けて3年生の頃から取り組みました。奈良県での採用を希望していたので、学生向けに行われている「ディアティーチャープログラム」に参加しました。この中では、採用試験でも問われる授業についてや、保護者対応についても指導していただきました。何よりも指導して下さった先生方や、一緒に学んだ友達に出会えたことが、今後の教師生活においても大切な宝物になりました。ぜひ、参加してみてください。